



2022年11月11日

各位

上場会社名 株式会社アルファ
代表者名 代表取締役社長 高尾 宏和
(コード番号 4760 東証スタンダード)
問合せ先責任者 執行役員財務部兼経営企画
室担当 難波 和彦
(TEL 086-277-4535)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月13日にスタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画書を提出し、その内容を開示していますが、2022年8月末時点における計画の進捗状況を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2022年8月31日時点におけるスタンダード市場への適合状況は以下のとおりとなっており、流通株式時価総額について基準を充たしておりません。当社は、流通株式時価総額に関して、上場維持基準を充たすために、各種取り組みを進めてまいります。

基準日 (2022年8月31日)	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (基準日時点)	556人	3,496単位	4.3億円	38.2%
上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25.0%
計画期間	—	—	2026年8月末	—

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券分布状況をもとに算出をおこなったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

(1) 基本方針

当社は、「伝える、伝わる、笑顔になる、をPOP (POWER OF POP) で実現したい。」をビジョンに“伝わるPOPコミュニケーション” 創造企業として、需要と供給をつなぐ“出会いの場”でのPOPの可能性を追求し、その事業領域の拡大を目指しております。このビジョンのもと、「中期経営目標数値の達成」「IR活動の充実」「株主還元の実現」に取り組んでおります。

当社製商品の付加価値を高め、ポストコロナ体制を踏まえデジタル販促分野を強化していくことで、当社の中長期的な成長と企業価値の向上高め、上場維持基準の適合を図ってまいります。

(2) 課題

当社は、「流通株式時価総額」が基準に到達していないという結果を踏まえ、ここ数年に渡る業績低迷が株価の低下を招いているものと分析しております。従いまして、流通株式時価総額の上場維持

基準適合に向けて、今後業績を回復させていく中株価の改善を図っていくことが、当社としての最重要課題と考えております。

(3) 取組内容

①売上増加にかかる具体的取組み

- ・POP GALLERYオンラインショップ（WEB受注）の機能強化・外部ECサイトの拡大により、売上の増加を引き続き図ってまいります。
- ・スマートシェア社との提携により、SNS等を活用した消費者向け販促キャンペーンの機能を強化し、受注拡大を図ってまいります。
- ・POP作成アプリのPOPKIT事業において着実なID数の増加により売上高を増加させ、利益確保を図ってまいります。

②中期経営目標数値の達成

当社は、中長期的な成長と企業価値の向上を図るために安定した売上高並びに営業利益を確保していくことが、投資家の皆様の信認を回復し流通株式時価総額を高めることができる最善の方策の1つと考えております。以下の中期経営目標数値を達成していくことで、投資家の皆様からの高い評価をいただくよう努力するとともに、安定した営業利益の確保する中で有効な配当政策を実施してまいります。

グループの売上高・利益目標(計画)

(単位:百万円)

項目	2022年8月期 (実績)	2023年8月期 (予想)	2024年8月期 (計画)	2025年8月期 (計画)	2026年8月期 (計画)
売上高	5,623	5,800	5,950	6,200	6,400
営業利益	△146	20	100	200	220
売上高増加額 (前期比)	—	177	150	250	200
営業利益増加額 (前期比)	—	166	80	100	20

③コーポレート・ガバナンスの充実

・IR活動の充実

持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図る観点から、情報開示の充実を進めるとともに、株主・投資家の皆様との積極的な対話を促進し、当社の企業価値の向上及び株主様への利益還元等に関するご意見を経営に反映してまいります。

・コーポレートガバナンス・コードへの対応

新市場区分の趣旨を理解し、スタンダード市場に要求される水準を充たす企業を目指し、2021年6月に改訂された「コーポレートガバナンス・コード」の実施に向けて引き続き取り組んでまいります。

以上